

AI活用事例

テクノロジーと人間力で切り拓く全社変革



株式会社オーイーシー 技術価値創造部 / 2026年5月

商号 株式会社オーイーシー



代表者 代表取締役会長 森 秀文
代表取締役社長 加藤 健

資本金 1億円

従業員数 589名（2025年7月1日現在）

株主 株式会社アステム 株式会社トキハ
株式会社大分放送 西日本電線株式会社
大分合同新聞社 三和酒類株式会社
株式会社大分銀行 府内産業株式会社
オーイーシー社員持株会



オーイーシーの歴史

4

創業60年、新たな価値と文化の形成

年表で振り返る成長の道程と、未来を拓く新たな舞台



1966年の創業から、オーイーシーは「技術と信用と真心」を社是として歩んでまいりました。これからもテクノロジーと人間力を融合させ、多様化する社会課題の解決に取り組みます。60周年という節目を、さらなる進化の出発点に。ステークホルダーの皆様と未来を共創し、持続可能でウェルビーイングな社会づくりに貢献してまいります。

1966-2025



「今」の業務改革と「10年後」の未来予測を並行して推進

生成AI (RAG)

- ・社内RAGチャット構築
- ・営業支援ツール『Genario』の製品化 (JDIC2025 最終発表進出)

宇宙ビジネス

- ・衛星データ活用ソリューション
- ・VR体験・展示会を通じた共創パートナー開拓

一人一研究 (イチケン)

10年後の未来からバックキャストする
技術研究チーム



AI :
エージェント / MCP検証



データサイエンス :
量子コンピュータ(ゲート方式)、BIツール



メタバース :
Unity空間作成、3DCG生成

短期

Time Horizon

中長期

現在、OECで利用できる生成AIサービス (Gemini比較)

比較項目	Microsoft Copilot	ChatGPT 5.2 (OpenAI)	Gemini 3 (Google)
主な役割	MS 365 統合・チーム作業	自律型エージェント・思考	マルチモーダル・検索連携
最新モデル	GPT5 / 5.2 統合版	GPT-5.4 (Pro / Thinking)	Gemini 3 (Pro / Flash)
得意なタスク	会議要約・Office資料の自動生成	高度な推論・コード生成・戦略立案	動画/大量資料の分析・Google連携
独自の新機能	Copilot Groups (複数人とAIで共同作業)	マルチステップ・タスク完遂 (最後までやり切る能力)	Vibe Coding / Antigravity (自然言語でアプリを自律構築)
画像/動画生成	Imagine / Designer	DALL - 4 (仮) / Sora統合	Nano Banana Pro (最高画質) / Veo3.1
利用プラン	Microsoft 365	ChatGPT Business	Google Workspace Business Standard
契約手続き	不要	必要	必要

全社員で未来を創る：生成AI「利用率100%」への挑戦



目標：社員利用率 100%
加藤社長 宣言：「AIは既に当社の競争力を決定づけるインフラ。迷っている時間はない。」

人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する法律（AI法）の概要

法律の概要	A1基本原則	適正な研究開発・活用のため透明性の確保等	国際協力において主導的役割
	基本的施策	研究開発・活用の推進のために政府が実施すべき施策の基本的な方針等	
		研究開発の推進、施設等の整備・共用の促進、人材確保、教育振興、国際的な連携促進への取組	適正性のための国際規範に即した取組の整備
		情報政策、権利利益を保護する事業の分析・対策検討、調査	
		事業者等への指導・助言・情報提供	
責務	責務	国、地方公共団体、研究開発機関、事業者、国民の責務、関係機関の連携強化	
	罰則	事業者は国等の施策に協力しなければならない	
世界のモデルとなる法制度を構築	罰則		
	罰則（必要な場合は所定の措置）		

管理職104名の実データ：AI活用は「作業」から「思考の壁打ち」へ

生成AIの活用レベル（管理職研修アンケート）



活用の進化





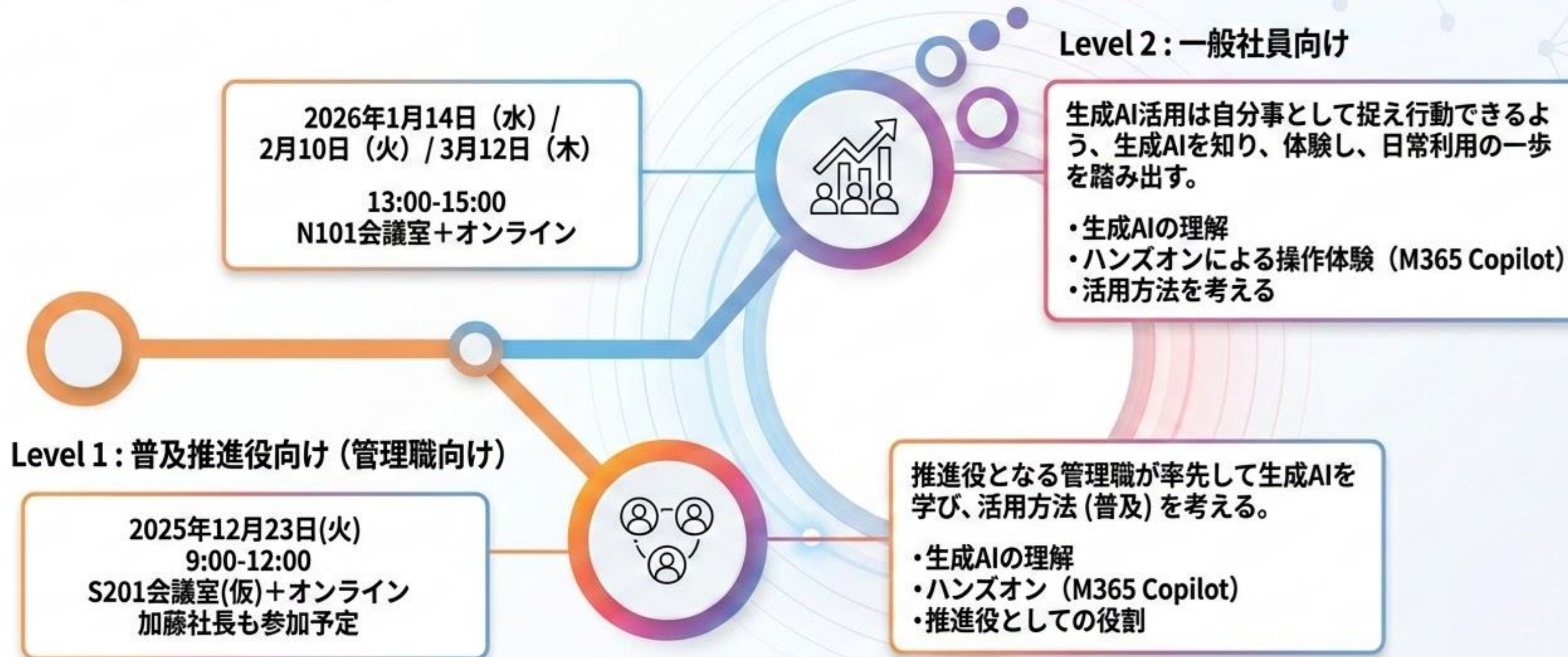
環境やルールは整備されており、さらなる普及には**活用支援**や**常時利用**に関する取組がポイント!!

DX普及のステップと現状

ステップ	現状	詳細
1. 利用環境の整備	○ 対応済	・社内で安全に使える環境（個人アカウントではなく、企業向けのサービス） ・アクセス方法を簡単に（社内ポータルや、チャットツール連携など「すぐに触れる場所」に置く）
2. 研修・ワークショップ	△ 一部対応	・全社員向けハンズオン（こういうに使える具体例を実施に即して体験） 例：メールの下書き、誘解報説、調査の査点登拠、資料のたもき合作成 ・職種別コースケース紹介（意象：顧客提案式、総務：マニュアル作成、エンジニア、自分ごとサンプル）
3. 社内ルールと安心感	○ 対応済	・利用ガイドライン「入力して社い情報・NGな情報」「活用の目所」「責任の所を」を明確化） ・セキュリティ面のFAQ（「社外粉を入れてないのか？」「生成物の著作権は？」といった不安を解決）
4. 成果共有の仕組み	△ 一部対応	・社内コミュニティやSlackChannel（「こうゆったら便利だった！」を推持する場を作る） ・成功事例の見える（「小さな成功を広めて「みんな通ってる」空気を醸成）
5. 経営層・管理職の巻き込み	△ 一部対応	・上層層が平先して使う姿勢（上上かのお活し）ではなく「上司自身が使っている」が最強の推進力） ・業務効率の数字化（「この業時で・時間削減できた」など効果を可能化）
6. 継続利用を仕組み化	△ 一部対応	・日常業のフローに組み込む 例：会議の講事録はまずAIに変わさせる、企画の前の草業はAIです ・評価制度に反映（AIE業務に活用していることを推奨・拌価ポイントにする）



社員利用100%を目指し、未利用者や初級者向けの入門編研修を実施する。





98%

生成AI「利用率98%」達成： 全社員での未来創造が加速

目標達成とさらなる進化へ：
AIは競争力を決定づけるインフラとして定着

-  全社員が日常的にAIを活用
-  業務効率の大幅向上
-  新たな価値創出の土壌が完成

次のステージへ：AI活用「深化」と「全社ナレッジ化」を推進

地域社会への波及：大分県のDX・AIリテラシー向上を牽引

啓蒙・研修実績：

35 件

動員数：

約1,372人

OEC



自治体支援

大分県内市町村
新任課長級DX研
修、豊肥振興局、
杵築市職員向け
研修（市長受講）



教育機関

おおいた未来塾
(商業、工業、総
合高校など多
数)、大分大学
PGキャンプ



民間企業

大分銀行 各支
店向け生成AI実
践セミナー、日
本赤十字社セキ
ュリティ研修

RAGを活用した社内ナレッジ活用プラットフォームの開発

BEFORE

AFTER



O-RAG



【新生O-RAGのビジョン】

- ・管理本部HP・まことくんを統合
- ・Markdown基盤のナレッジ蓄積

「人に聞く」を「仕組みで知る」に変える

ナレッジ活用プラットフォームのコア機能



AIチャット & ナレッジ管理

Garoon掲示板連携による高精度検索。Markdown形式での記事作成とAI自動校正。



MS監査機能 / 品質技術局・経営管理部

プロジェクト計画書を読み込み、マネジメントシステム規程との適合性をAIが自動評価。



学習コース / 人事部

テキスト・テストを組み合わせた社内研修コース作成。AIによる自動採点と修了証発行。



問い合わせ管理 / 総務部等

AIで未解決の場合、「@総務」「@人事」でチャット内から担当窓口へ直接エスカレーション。

O-RAG
Core

AIによる組織進化の3ステップ・ロードマップ

Step 1: 個人効率化（現在地）
議事録・メール作成の自動化による余力創出。
全社員100%利用の徹底。

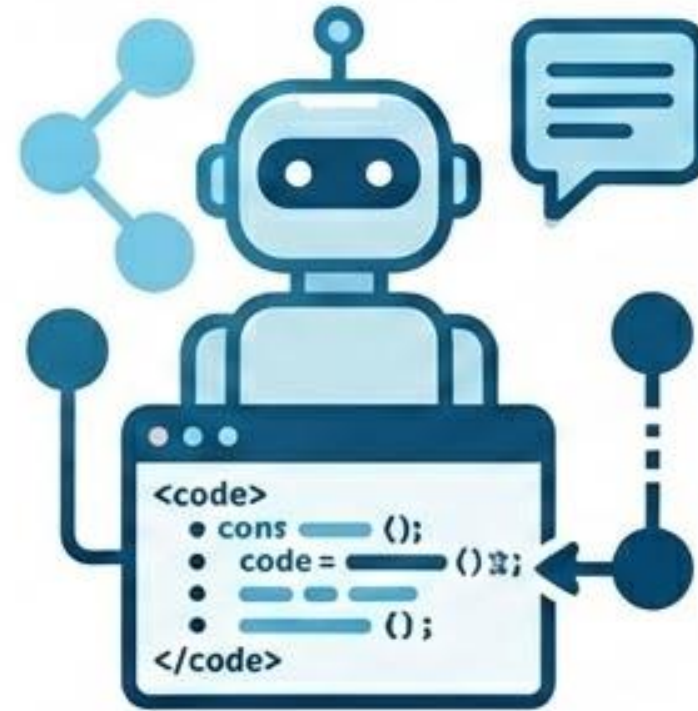
Step 2: 業務プロセスの変革
契約書比較、コード生成、専門業務への組み込み。
マネジメント層による高度な壁打ち活用。

Step 3: 組織知への昇華（未来）
社内規定やナレッジをAIに学習させ、
『O-RAG』を通じたOEC独自の統合AI環境・
ナレッジプラットフォームの確立。

システム開発のAI活用



GitHub Copilotによる
AIコーディング支援



ClaudeCodeやCodexによる
AIコーディングエージェント



設計書やテストコードの
AIレビュー



Action! Playful!

テクノロジーと人間力で
ウェルビーイングな社会を実現する

oec

全社員が「生成AI推進リーダー」へ。
テクノロジーと人間力で、ウェルビーイングな社会を実現する。
Action! Playful!

株式会社オーイーシー